



食のまちづくりフォーラム

2月5日、立花公民館で『食のまちづくりフォーラム』が開催されました。柴田真佑さん（大分県佐伯市まちづくり推進課）による食育講演会をはじめ、味わい物産展や健康コーナー、食育体験コーナーなど多彩な催しが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。



「健康づくりは口から」と、しっかり噛むことや口の筋肉を動かすことの大切さを伝授する柴田さん



『食のまちづくり宣言文』を朗読する伊万里農林高等学校の松本 蘭さん(左)と池田千菜さん



栄養満点の豚汁をいただきます



紙芝居で食の循環について学習中



おいしいクッキーをどうぞ



栄養バランスのとれた食事ができているかな



健康コーナーで自分の体をチェック



人のうごき

平成 29 年 2 月 1 日現在

- 人口 56,003 人 (－ 31)
 - 男 26,911 人 (－ 16)
 - 女 29,092 人 (－ 15)
 - 世帯 23,042 世帯 (－ 6)
- () は前月比

広報 伊万里 2017-3

- 発行日／平成 29 年 3 月 1 日
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係 (0955)23-4313 (直通)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／株式会社 三光

今年で70回を迎えた東西松浦駅伝。戦後の混乱期にあった昭和23年に始まったこの大会は、現存する駅伝大会で最古の箱根駅伝(93回)には及びませんが、全国的にみても歴史のある大会だそうです。今回取材で、スタートの有田町東庁舎から各中継所などを回りました。そこで感じたのが、伊万里市民の駅伝に対する熱の入れよう。市内に入ったとたん、沿道には多くの観客が選手たちを応援しています。東西松浦駅伝の魅力は、地域に密着した大会だということにあると思います。自分の住む地区や勤務する事業所の知り合いの選手が一生懸命に走る姿は、胸に迫るものがあります。長きにわたって愛されてきた理由はそこにあるのではないかと思います。(祐)

編集室から